

第23回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事録要約

V・ファーレン長崎支援会運営部会長：平鍋公二

下記の通りご報告申し上げます。

1：日時 2012年7月11日（水） 19:00～21:00

2：会場 長崎市市民会館第5会議室

3：参加者 菊次勉専務、溝口透馬部長（V・V長崎）、大山長崎市支部長、森垣島原市支部長
藤原運営委員長（以上 支援会）一般参加者：16名（総計19名）

4：議題

- (1) V・ファーレン長崎からの報告の件
- (2) 第22回支援会長崎市支部会からの提案・要望に関するクラブ回答と質疑応答の件
- (3) 新大工商店街夏祭り参加についての件
- (4) 9月17日観戦者アンケート実施についての件
- (5) ホームタウン清掃活動についての件
- (6) 長崎空港へのポスター掲示・チラシ設置についての件
- (7) スタジアムにおけるペットボトルのキャップについて
- (8) 大学生とV・ファーレン長崎との連携の件

5：概要

- (1) V・ファーレン長崎からの報告の件
 - ・クラブライセンス申請と見直し、トップチーム状態と補強方針、U-18の状況について説明があった。
- (2) 第22回支援会長崎市支部会からの提案・要望に関するクラブ回答と質疑応答の件
 - ・クラブグッズ・チケットの販売システムについてクラブより原案が示された。
 - ・日本テレビ系24時間テレビ（8/26）の長崎募金会場である新大工商店街への協力方針が示された。
 - ・シルバーデイの設定ではなく、リーグ戦を通じて高齢者向けサービスを検討している事が示された。
- (3) 新大工商店街夏祭り参加についての件
 - ・支援会より準備状況の説明があり、クラブの協力方針が伝達された。
- (4) 9月17日観戦者アンケート実施についての件
 - ・支援会より準備状況の説明があり、クラブが協力を前提に今後継続協議する事とした。
- (5) ホームタウン清掃活動についての件
 - ・1回目を9/29（柿泊）、2回目を11/4（佐世保）の試合後に行う方針が支援会より示された。
- (6) 長崎空港へのポスター掲示・チラシ設置についての件
 - ・クラブからの依頼があればポスター・チラシ掲示可能との空港の見解を受け、クラブに依頼した。
- (7) スタジアムにおけるペットボトルのキャップについて
 - ・7/8の公式戦でペットボトルキャップ持込禁止があったが連絡対応不備があり改善を提案した。
- (8) 大学生とV・ファーレン長崎との連携の件
 - ・今後長崎大学経済学部サッカー部と運営やイベントで協力していく事を確認した。

6.次回日程：第4回支援会諫早部会 8月7日（火）19:30～ 諫早市社会福祉会館

第24回支援会長崎部会 8/22（水）19:00～ 長崎市市民会館 2階 小会議室

第25回支援会長崎部会 9月19日（水）19:00～ 長崎市市民会館

（以上）

第23回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会議事経過及び所見

V・ファーレン長崎支援会運営部会長：平鍋公二

1：議事経過及び所見

(1) V・ファーレン長崎からの報告の件：

議事経過： 菊次専務より6月末にクラブライセンス申請を行った事の報告と、今後の見通しと課題の説明がなされた。トップチームの状態について、選手個々は不調ではないが苦戦しているとの見解が示され、補強を検討しているとの説明がなされた。続いてU-18がリーグ戦で好調である事の報告があり、選手登録制度の特例取得は難しい為に「来年の高校新人戦出場には登録をすぐ母校に戻さなければならない」事を生徒に説明し、選手の希望に沿って対応していくとの説明がなされた。

(2) 第22回支援会長崎市支部会からの提案・要望に関するクラブ回答と質疑応答の件：

議事経過： 大山長崎市支部長より、クラブグッズ・チケットの販売システムについてはクラブが新プランを策定し原案が示された事の回答が説明され、併せて、クラブが24時間テレビにおける新大工商店街への協力を行う方針である事、シルバーデイについては1試合のみの設定ではなくリーグ戦を通じて高齢者向けのサービスを展開していきたいとの回答があった事が報告された。

(3) 新大工商店街夏祭り参加についての件：

議事経過： 企画リーダーの濱氏より準備状況の説明がなされ、キックターゲット作成を終了し、景品が準備中である事と当日の会場のレイアウト案等が示された。またキックターゲットのテストを7/16に諫早有喜ビーチで行う事が報告された。イベントに関してクラブの協力方針も示された。

(4) 9月17日観戦者アンケート実施についての件：

議事経過： 企画リーダーの貫来氏より準備状況の説明がなされ、アンケート用紙が準備中である事、回収ボックスは大きめの物として視認性を高める事などの報告がなされた。また回収ボックス配置の位置などについては、溝口部長より柿泊が照明設備工事に入る為に運営に変更がある可能性について言及があり、今後継続協議する事とした。またアンケートの回収ボランティアにクラブより2名派遣して欲しいとの支援会の提案に対してボランティア側の協力意向確認の必要性が必要との回答が行われ、更にボランティアの人数が不足しており対応出来ない可能性があるとの返答があった。

(5) ホームタウン清掃活動についての件：

議事経過： 企画リーダーの長崎市担当の福島美由紀氏より、準備状況と清掃道具確保の見通し説明がなされた。また年3回の清掃を予定していたが、日程の関係上、島原では2013年の2月頃に開催したいとの意向が報告され、長崎市柿泊周辺の清掃を9月29日の試合後とする事が示された。

続いて、企画リーダーの佐世保市担当の岩佐氏より、佐世保陸上競技場での清掃活動は当初はリーグ最終戦(11月18日)を予定していたがファン感謝イベントなどが開催される可能性を考えると11月4日の試合後に行いたいとの説明がなされた。更に両リーダーより今シーズンの年末に多良見のクラブ事務局周辺の清掃を行いたいとの希望がしめされた。

(6) 長崎空港へのポスター掲示・チラシ設置についての件

議事経過： 藤原運営委員長より、長崎空港にポスターやチラシがない事を問題視する意見があった事を受けて、支援会で長崎空港に問い合わせた所、ポスター掲示、チラシ設置に対しクラブからの公式な依頼であれば前向きに対応出来るとの回答を受けた事の説明がなされた。溝口部長より以前長崎空港と協議している事の回答がなされ、その席上では対応が難しいとの回答だったとの説明がなされた。再度、長崎空港と連絡・協議をするようクラブに提案を行った。

(7) スタジアムにおけるペットボトルのキャップについて

議事経過： 藤原運営委員長より、7/8の公式戦でペットボトルのキャップ取り外しが行われたが、説明と取り外し作業が不十分でキャップ持込が多くなされていた事、スタジアムでのペットボトル販売時に何の説明もなかった事、ボランティアにも説明が不十分で混乱を起こしていた事、スタジアム内にペットボトルキャップ用ゴミ袋が設置されている矛盾が指摘された。一般参加者からもキャップを取り外す公式戦と取り外さない公式戦がある事を疑問視する意見も挙がった。溝口部長より、説明不足だった事を認める発言がなされ、Jやリーグからの指導であるとの回答がなされた。

藤原運営委員長より、キャップ取り外しはJチームでも行わないチームが増えている事との意見が出され、一般参加者より、長崎の競技場にはカップホルダーがなく、観客の利便性を大きく損なうとの声があがった。藤原運営委員長より安全性と観客の利便性のバランスを考えて対応してもらうよう意見が出され、一般参加者よりペットボトルキャップ取り外しに反対する要望が出された。

(6) 大学生とV・ファーレン長崎との連携の件：

議事経過： 長大経済学サッカー部員よりV・ファーレン長崎がまだまだ学生内では認知が進んでいないとの意見が出され、今度、クラブと大学が相互に交流していきたいとの意見が出された。また、7/15の試合で運営ボランティアに参加する事の報告がなされた。今後大学生の支援団体を作ってクラブと協力していきたいとの意見が出され、クラブ・支援会共に協力していく方針が示された。

藤原運営委員長より今後の支援会スケジュールが説明され閉会した。

- ・ 第4回V・ファーレン長崎支援会諫早支部会：8月7日（火）19：30～21：30 諫早社会福祉会館
- ・ 第24回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会：8月22日（水）19:00～21:00 長崎市民会館 2F 小会議室・
- ・ 第25回V・ファーレン長崎支援会長崎支部会：9月19日（水）19:00～21:00 長崎市市民会館

（以上）

V・ファーレン長崎支援会運営部
会長：平鍋公二
vvnnsienkai@yahoo.co.jp